句
ことわざと慣用句

故事成語

ふつう ★★☆ ・ もとに なった 話を 知る ・ 1まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 故事成語の もとに なった 話を あとの ㋐〜の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 矛盾（むじゅん）（つじつまが 合わない こと） □

2 五十歩百歩（少しの ちがいで、あまり 変わらない こと） □

3 蛇足（だそく）（よけいな 付け足し） □

4 漁夫の利（二人が 争う すきに、ほかの 人が 得を する こと） □

5 推敲（すいこう）（文を 何度も 練り直す こと） □

6 背水の陣（はい じん）（もう 後が ない 気持ちで 取り組む こと） □

7 杞憂（きゆう）（しなくて よい 心配） □

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「故事成語を 文に 使おう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-61

故事成語

ふつう ★★☆ ・ もとに なった 話を 知る ・ 2まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 故事成語の もとに なった 話を あとの ㋐〜の 中から 選んで、記号を 書こう。（つづき）

㋐ 詩の 一字を「おす」に するか「たたく」に するか、なやみ続けた 人の 話

㋑ へびの 絵を 早く かき終えた 人が、足まで かき足して 負けた 話

㋒ どんな たても つき通す ほこと、どんな ほこも 防ぐ たてを 売ろうと した 人の 話

㋓ しぎと はまぐりが 争って いる 間に、漁師が 両方と もとった 話

㋔ 戦いで 五十歩 にげた 兵が、百歩 にげた 兵を 笑った 話

㋕ 川を 後ろに して 陣（じん）を しき、にげ道を なくして 戦った 話

㋖ 天が 落ちて こないかと、ずっと 心配して いた 人の 話



ヒント

故事成語は、昔の 中国の 話から 生まれた 言葉だよ。言葉の 中の 字（五十歩・足・漁夫など）を 話の 中から さがして みよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「故事成語を 文に 使おう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-62

故事成語を 文に 使おう

むずかしい ★★★ ・ 文に 合う 故事成語 ・ 1まいめ

意味を 思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （ ）に 合う 故事成語を 選ぼう。

1 言う ことと する ことが 合って いない。それは（ ）だ。
㋐杞憂（きゆう） ㋑矛盾（むじゅん） ㋒蛇足（だそく）

2 二人の テストの 点は どちらも 低く、（ ）だ。
㋐背水の陣（はいじん） ㋑漁夫の利 ㋒五十歩百歩

3 説明の 最後に、必要の ない 一言を 付け足して しまった。それは（ ）だった。
㋐蛇足（だそく） ㋑矛盾（むじゅん） ㋒推敲（すいこう）

4 二チームが 争って いる 間に、三番目の チームが 一位に なった。まさに（ ）だ。
㋐杞憂（きゆう） ㋑漁夫の利 ㋒四面楚歌（そか）

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「数字の 入った 四字じゅく語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-62

故事成語を 文に 使おう

むずかしい ★★★ ・ 文に 合う 故事成語 ・ 2まいめ

意味を 思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （　）に 合う 故事成語を 選ぼう。（つづき）

5 作文を 何度も 読み返して、言葉を（　）した。
㋐蛇足（だそく） ㋑五十歩百歩 ㋒推敲（すいこう）

6 意見に 賛成する 人が だれも いなくて、（　）だった。
㋐四面楚歌（そ） ㋑漁夫の利 ㋒推敲（すいこう）

7 「もう 後が ない」という（　）の 気持ちで 試合に のぞんだ。
㋐背水の陣（はいすいのじん） ㋑蛇足（だそく） ㋒矛盾（むじゅん）

8 雨を 心配して いたが、よく 晴れて（　）に 終わった。
㋐杞憂（きゆう） ㋑五十歩百歩 ㋒矛盾（むじゅん）



ヒント

それぞれの 故事成語の 意味を 思い出してから、文の 場面に 合う ものを 選ぼう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「数字の 入った 四字じゅく語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-63

数字の 入った 四字じゅく語

ふつう ★★☆ ・ 数字を 入れて 完成させる

数字を
入れてみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に 漢数字を 書いて、四字じゅく語を 完成させよう。

1. □石□鳥（一つの ことで 同時に 二つの 得を する）
2. □人□色（考えや 好みは 人ごとに ちがう）
3. □苦□苦（とても 苦しむ こと）
4. □転□起（何度 失敗しても くじけずに 立ち上がる）
5. □寒□温（寒い 日と 暖(あたた)かい 日が くり返される）
6. □差□別（いろいろな ちがいが ある）
7. □日□秋（待ち遠しくて 一日が とても 長く 感じる）
8. □発□中（うてば 必ず 当たる）



ヒント

（ ）の 意味を 読んで、□に 入る 漢数字（一・二・三・四…・百・千・万）を 考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「四字じゅく語の 意味」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

四字じゅく語の 意味

むずかしい ★★★ ・ 四字じゅく語の 意味

漢字の 意味を 手がかりに



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 四字じゅく語に 合う 意味を あとの ㋐～㋚の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 自業自得 □
2 以心伝心 □
3 有名無実 □
4 半信半疑（ぎ） □
5 油断大敵（てき） □
6 大器晩成（ばん） □
7 一心同体 □
8 単刀直入 □

㋐ 名前ばかりで、中身が ともなわない
㋑ 自分の したことの むくいを、自分が 受ける
㋒ 前置きを せず、すぐに 大事な ことに 入る
㋓ 何人かの 人が、心を 一つに する
㋔ 言葉に しなくても、気持ちが 通じ合う
㋕ すぐれた 人は、時間を かけて 力を つけ、後から 大きく 成功する
㋖ 気を ゆるめると 思わぬ 失敗を する
㋗ 本当か どうか、決めかねて 迷う



ヒント

四字じゅく語の 一字一字の 意味を 考えると、全体の 意味が 分かる ことが あるよ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）